

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 9 日

上場会社名 シンワオックス株式会社 上場取引所 大証二部
 コード番号 2654 (URL <http://www.shinwa-ox.com/>)
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 勝弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室室長 (氏名) 松浦 公司 TEL : (06) 6683-3101

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	7,849	95.3	△188	—	△220	—	△90	—
19年3月期第1四半期	4,019	△21.9	△34	—	△69	—	△58	—
19年3月期	25,802	—	△783	—	△1,028	—	△1,658	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△3	23	—	—
19年3月期第1四半期	△11	09	—	—
19年3月期	△90	42	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	12,703		163		1.3		5 86	
19年3月期第1四半期	6,456		137		2.1		25 91	
19年3月期	12,523		263		2.1		9 42	

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日~平成 20 年 3 月 31 日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	16,140	64.6	25	—	△17	—	△33	—	△1	21
通期	32,985	27.8	530	—	450	—	385	—	13	79

(注)「1株当たり当期純利益」につきまして、平成 19 年 7 月 24 日及び平成 19 年 7 月 26 日の当社取締役会において決議されました第三者割当増資における払込が平成 19 年 8 月 13 日に完了した時点において、発行済株式の総数が 49,019,250 株となるため、中間期において△69 銭、通期において 7 円 87 銭になる見込みであります。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 [(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成 19 年 5 月 23 日に公表しました連結の業績予想につきましては、中間期、通期ともに変更はありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）におけるわが国経済は、世界経済の拡大により輸出が好調に推移するとともに、高水準の企業業績を背景に、設備投資が堅調に推移する等、景気は緩やかに拡大いたしました。

食肉業界におきましては、原料価格の上昇や競合各社間の競争激化による販売価格の低下等依然として厳しい状況が続いております。こうした中、当社グループの卸売事業におきましては、国産牛肉（売上高 前年同期比 11.3%増）、豚肉（売上高 前年同期比 31.1%増）等の販売を強化したことにより、売上高においては堅調に（前年同期比 21.8%増）推移しました。しかしながら、高利益商材の販売強化の遅れなどにより収益に影響を及ぼしました。

一方、外食業界におきましては、ファーストフード業態が牽引し市場が活性化しつつありますが、当社グループの主力業態である居酒屋業態におきましては、競争が激化しており依然厳しい環境下にあります。こうした中、当社グループの外食事業におきましては、既存店において売上高は前年同期を下回ったものの、一部不採算店舗の撤退及び業態変更等により収益改善を図ったほか、販売費及び一般管理費の圧縮に取り組んだ結果、営業利益率が改善され（前年同期比 約 3.8 ポイント改善）、収益に大きく貢献いたしました。

また、ホテル業界におきましては、関西地区における競合の開業及び改装等が相次ぐ中、競争が激化しており、取り巻く環境は益々厳しいものとなっております。こうした中、当社グループのホテル事業におきましては、認知度の上昇とともに宿泊の稼働率が順調に伸びており、安定的な売上を確保するに至っております。また、オリジナリティを發揮させたイベントの実施等独自スタイルを訴求し続けることで、競合との差別化を図り固定客を増大させつつあります。しかしながら、婚礼及び宴会において需要の取りこぼしがあったほか、販売費及び一般管理費の圧縮が思うように進まなかったため、収益に影響を及ぼしました。

以上の結果、当第 1 四半期は、売上高 7,849 百万円、営業損失 188 百万円、経常損失 220 百万円、当期純損失額 90 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末における総資産は、前期末に比べ 179 百万円増加し 12,703 百万円となりました。その主な要因は、店舗の売却等により有形固定資産が 86 百万円、保証金が 75 百万円減少したものの、現金及び預金が 391 百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前期末に比べ 278 百万円増加し 12,539 百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が 234 百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、四半期純損失を 90 百万円計上したこと等により前期末に比べ 99 百万円減少し 163 百万円となり、自己資本比率は 1.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成 19 年 5 月 23 日に発表の数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正（(所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号) 及び (法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号)）に伴い、当連結会計年度より平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更により営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,355,344	1,277,524	△77,819		886,151
2. 受取手形及び売掛金	2,107,092	2,946,283	839,190		3,059,862
3. たな卸資産	897,218	1,118,647	221,429		1,041,433
4. その他	167,770	697,439	529,668		652,663
貸倒引当金	△61,937	△75,138	△13,201		△69,132
流動資産合計	4,465,488	5,964,756	1,499,267	33.6	5,570,977
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	424,704	2,915,813	2,491,109		2,999,645
(2) 機械装置及び運搬具	5,467	9,146	3,678		9,792
(3) 土地	666,661	497,525	△169,136		497,525
(4) その他	1,601	140,963	139,362		142,603
有形固定資産合計	1,098,435	3,563,448	2,465,013		3,649,567
2. 無形固定資産					
(1) のれん	—	556,586	556,586		563,878
(2) その他	12,545	89,019	76,474		99,746
無形固定資産合計	12,545	645,606	633,060		663,624
3. 投資その他の資産					
(1) 保証金	363,173	2,000,093	1,636,919		2,075,536
(2) その他	521,056	683,021	161,964		705,337
貸倒引当金	△3,798	△162,687	△158,889		△152,222
投資その他の資産 合計	880,431	2,520,426	1,639,995		2,628,651
固定資産合計	1,991,412	6,729,481	4,738,069	237.9	6,941,843
III 繰延資産	—	9,081	9,081	—	11,043
資産合計	6,456,901	12,703,319	6,246,418	96.7	12,523,865

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,275,271	2,613,577	1,338,305		2,379,497
2. 短期借入金	2,152,679	2,560,551	407,872		2,188,219
3. 1 年内返済予定 長期借入金	688,572	1,395,292	706,720		1,502,822
4. 1 年内償還予定社債	—	155,000	155,000		155,000
5. 未払金	478,078	1,590,192	1,112,114		1,681,391
6. 未払法人税等	834	16,282	15,448		28,412
7. 賞与引当金	7,337	3,843	△3,494		14,792
8. その他	91,565	691,722	600,156		297,658
流動負債合計	4,694,338	9,026,461	4,332,122	92.3	8,247,793
II 固定負債					
1. 社債	—	360,000	360,000		380,000
2. 長期借入金	1,600,486	2,353,067	752,581		2,726,378
3. 退職給付引当金	—	1,280	1,280		1,280
4. その他	24,252	798,549	774,297		904,997
固定負債合計	1,624,738	3,512,897	1,888,158	116.2	4,012,656
負債合計	6,319,077	12,539,358	6,220,281	98.4	12,260,449
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	364,520	1,251,820	887,300		1,251,820
2. 資本剰余金	204,070	1,222,976	1,018,905		1,222,976
3. 利益剰余金	△422,725	△2,307,177	△1,884,451		△2,204,258
4. 自己株式	△11,404	△11,636	△232		△11,636
株主資本合計	134,461	155,982	21,521	16.0	258,901
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	5,044	4,476	△567		3,462
2. 繰延ヘッジ損益	—	465	465		1,114
3. 為替換算調整勘定	△1,681	3,036	4,718		△63
評価・換算差額等合計	3,362	7,979	4,616	137.3	4,513
III 少数株主持分					
	—	—	—	—	—
純資産合計	137,823	163,961	26,137	19.0	263,415
負債、純資産合計	6,456,901	12,703,319	6,246,418	96.7	12,523,865

(注) 記載金額の千円未満を切捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	4,019,705	7,849,986	3,830,281	95.3	25,802,134
II 売上原価	3,854,143	5,466,444	1,612,300	41.8	18,821,774
売上総利益	165,562	2,383,542	2,217,980	—	6,980,360
III 販売費及び一般管理費	199,664	2,572,342	2,372,678	—	7,763,810
営業損失(△)	△34,101	△188,799	△154,697	—	△783,450
IV 営業外収益	99,336	56,148	△43,188	△43.5	218,897
1. 受取利息	1,568	5,230	3,661		16,827
2. 受取配当金	179	179	0		236
3. 受取手数料	2,146	10,006	7,859		33,911
4. 賃貸料	88,641	—	△88,641		118,712
5. その他	6,800	40,731	33,930		49,208
V 営業外費用	134,752	87,947	△46,805	△34.7	463,871
1. 支払利息	24,699	51,103	26,403		201,445
2. 持分法による投資損失	—	—	—		68,775
3. 賃貸料原価	106,714	—	△106,714		143,586
4. 貸倒引当金繰入額	—	11,251	11,251		—
5. その他	3,338	25,592	22,253		50,064
経常損失(△)	△69,518	△220,598	△151,080	—	△1,028,425
VI 特別利益	13,666	163,911	150,245	—	31,221
1. 固定資産売却益	—	126,035	126,035		1,617
2. 貸倒引当金戻入益	13,666	5,737	△7,928		23,875
3. 受取解約違約金	—	20,847	20,847		—
4. その他	—	11,291	11,291		5,729
VII 特別損失	2,959	26,809	23,849	805.9	641,465
1. 固定資産除却損	—	—	—		7,418
2. 固定資産売却損	311	—	△311		6,155
3. 店舗整理損	—	26,809	26,809		54,409
4. 役員退職金	1,950	—	△1,950		16,670
5. 貸倒引当金繰入額	—	—	—		137,618
6. 減損損失	—	—	—		418,412
7. 投資有価証券売却損	698	—	△698		780
税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	△58,811	△83,496	△24,684	—	△1,638,669
税金費用	167	6,752	6,585	—	20,132
四半期(当期)純損失(△)	△58,978	△90,249	△31,270	—	△1,658,801

(注) 記載金額の千円未満を切捨てて表示しております。